

🍒🍒チェリーの会だより🍒🍒

2011年 No.10

発行者 公立那賀病院内 乳がん患者会「チェリーの会」



2011年のスタート

2011年がスタートしました。

お家でテレビを見ながらゆっくり、家族やお友だちと旅行、
仕事で忙しく…などいろいろな形で迎えられたことと思います。

今年は、ウサギ年。心をリセットして、進んでいきましょう。
みなさまにとって素敵な一年になりますように。



チェリーの会のホームページ、完成！

アドレス <http://cherry.fz-web.com/>



「もっと、自分らしく生きよう」というテーマでスタートした
チェリーの会ホームページです。

皆さんの前向きなご意見やメッセージをお寄せください。
どんなことを知りたいですか？どんなことで悩んでいます
か？こんなことで元気になったよ！

素敵な出会い(人や物)がありました！

などの報告でいいですよ、皆さんの声を反映できる
チェリーの会でありたいと思います。

(お寄せいただいたご意見・メッセージはお名前を出さずに公表することがあります)

ご意見・メッセージは下記のフォームで送信してください。(個人的な医療相談はできませんのでご了承ください)

<http://cherry.fz-web.com/contact.html>

次回の
チェリーの会は、
親睦会です



- ・日時 平成23年3月19日(土)
17:30~20:30
- ・場所 ダイワロイネットホテル和歌山
- ・食事 5,000円 宿泊 11,000円

申込み締め切り日・・・3月12日

チェリーの会アドレス・・・<http://cherry.fz-web.com/contact.html>

石井さん携帯・・・090-6964-5462

までお申し込みお願いします。



キャンサー・ギフト

「ふとした病によりまして、ご心配をおかけしましたが、逆にすばらしい年になったんじゃないかと思えます。」

食道がん治療のため休養していた歌手の桑田佳祐さんが、大みそかの紅白歌合戦で復帰した時のコメントです。桑田さんは、以前と変わらない元気な歌声を聴かせてくれました。

病気を患った時は、「どうして、わたしが…」と、つらい気持ちになります。でも、病気は、人のやさしさ、自分の強さ、当たり前なことがすばらしいなどたくさんのことを気づかせてくれます。桑田さんも病気になって、たくさんすることに気づかされたのでしょうか。

こんな気持ちの変化を**キャンサー・ギフト(がん患者がうけとる天からの贈り物)**という言葉であらわすそうです。みなさんにも、がんという病気にならなかつたら、できなかったこと、気づかなかつたことがあるのではないのでしょうか。

まだ今は、つらくて、苦しくて、何もしたくないといった方にも、いつか贈り物が届く日がくることを信じていきましょう。



タオル帽子で、笑顔を贈りました

タオル帽子をごぞんじですか。

岩手ホスピスの会が始めた、抗がん剤の副作用で脱毛した患者さんのための手作り帽子です。フェイスタオル1枚から1個の帽子ができます。やさしい肌触り、吸水性がバツグンで、小さい花模様やストライプ柄で作ると、かわいい帽子ができます。そして、何より作った人の想いが伝わります。



その趣旨に賛同した「紀の川市ピンクリボンキャンペーン推進本部が作製したオリジナル型紙」をつかって、チェリーの会、いきいき和歌山がんサポートのメンバーが集まり、タオル帽子を病院へ贈るボランティアをしました。昨年10月から、「患者さんのお役にたちますように…」と心をこめてぬいました。



できあがったタオル帽子は、クリスマスプレゼントとしてメッセージやリボンをつけて、和歌山県内のがん拠点病院(橋本市民病院、公立那賀病院、日赤医療センター、和歌山医科大学付属病院、南和歌山医療センター、紀南病院)へ贈りました。どこも快く受け取っていただきました。

気がめいってしまいがちの治療。たった1つの帽子だけど、みなさんが笑顔になりますように。

